

**ACTION**



**アクション REAR VIEW**



**リアビュー**

# RGM-79SP GM SNIPER II

## E.F.S.F. MASS-PRODUCED MOBILE SUIT

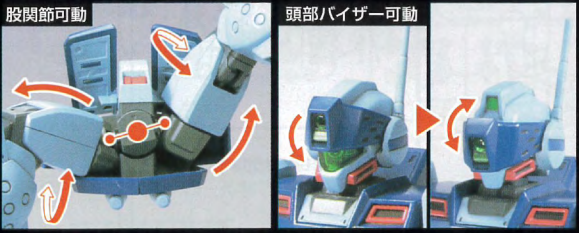
© 創通・サンライズ

MODEL NUMBER : RGM-79SP  
 HEAD HEIGHT : 18.0m  
 WEIGHT : 45.0t  
 TOTAL WEIGHT : 61.0t  
 GENERATOR OUTPUT : 1,390kw  
 MATERIAL : TITANIUM ALLOY  
 AND CERAMICS COMPOSITE  
 ARMAMENTS :  
 SNIPER RIFLE  
 BULLPUP MACHINEGUN  
 BEAM SABER  
 SHIELD

MOBILE SUIT  
**GUNDAM**  
**0080**  
 "WAR IN THE POCKET"



**DETAIL**



**ディテール DRAKEN E**



**RGM-79SP ジム・スナイパーII**

RGM-79SP ジム・スナイパーIIは、OVA作品「機動戦士ガンダム0080 ポケットの中の戦争」に登場したMSである。U.C.0079年12月19日夕刻、ついに「ルビコン計画」の核心である「ガンダムの奪取または破壊」のための作戦が実行された。連邦軍の秘密基地、「アレックス」のドック襲撃にあわせ、ジオン軍特務隊のMSケンプファーがリポー・コロニーの繁華街に出現する。先日来、周辺宙域における公国軍の挑発行為に業を煮やしていた「アレックス」の母艦グレイファントムは、支援を口実にコロニー内へ進入する。リア軍は武装ヘリやMMS ドラケンE、有線ミサイル車を出撃させるが、どれもケンプファーを押しとどめる事はできず、施設や学校などを破壊しただけだった。「スカレット隊、発進!!」現場上空に到着したグレイファントムは、勇躍、MS部隊を出撃させる。カタパルトからはガンキャノン量産型やジム・コマンド、ジム・スナイパーIIが続々と飛び立ち、ケンプファー目がけ降下する。果たしてケンプファーは、それらの機体にコロニーの地表を一步も踏ませる事無く、次々と確実に撃墜していった。「スカレット隊、全滅!! 敵MS、基地に接近中!!」「Gルームの状況は!?!」「銃撃戦で膠着状態です」「マッケンジー中尉を呼べ!!」連邦軍の司令官はクリスに「アレックス」出撃を命じる。 ※画像はイメージです。



**COLOR GUIDE**

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。 ※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。  
 ※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

|   |  |   |  |  |
|---|--|---|--|--|
| <p>●本体等ライトブルー部：</p> <p>ホワイト(80%)<br/>+ブルー(10%)<br/>+ミディアムブルー(10%)</p> | <p>●本体等ダークブルー部：</p> <p>インディブルー(90%)<br/>+ブラック(10%)</p>                                       | <p>●腹等レッド部：</p> <p>レッド(60%)<br/>+オレンジイエロー(20%)<br/>+ニュートラルグレー(20%)</p>                      | <p>●関節部等：</p> <p>ニュートラルグレー(90%)<br/>+ブラック(10%)</p>     | <p>●狙撃用ライフル：</p> <p>RLM71ダークグリーン(65%)<br/>+オリーブドラブ(1)(35%)</p> |
| <p>●本体センサー部：</p> <p>下地にシルバー(100%)<br/>+クリアグリーン(100%)</p>              | <p>●ドラケンE(リア軍所属機)：</p> <p>オレンジ(45%)<br/>+ニュートラルグレー(30%)<br/>+オレンジイエロー(20%)<br/>+ホワイト(5%)</p> | <p>●ドラケンE(作業用)：</p> <p>ホワイト(60%)<br/>+ニュートラルグレー(35%)<br/>+イエローグリーン(5%)<br/>+スカイブルー(極少量)</p> | <p>●ドラケンE 背部タンク：</p> <p>モンザレッド(100%)<br/>+ブラック(少量)</p> |  |

1/144 SCALE

**HG**  
 UNIVERSAL GENTURY

GUNDAM.INFO Search  
 www.gundam.info  
 バンダイホビーサイト | www.bandai-hobby.net/  
Fees accrued by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility.  
 ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様のご負担となります。

BANDAI 2012 MADE IN JAPAN ●画像の完成品は塗装してあります。

0177916





**警告 (けいこく)**

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

**注意 (ちゅうい)**

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

**《組み立てる時の注意》**

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

|          |              |          |              |                |               |                |
|----------|--------------|----------|--------------|----------------|---------------|----------------|
| 接着をするところ | シールの番号       | テカールの番号  | 反対側に取り付けるパーツ | 両側に向けパーツを取り付ける | 向きに注意して取り付ける  | ビスの締めすぎに注意     |
| 切り取る場所   | 部品を数値の個数作ります | 先に組み立てます | 後に組み立てます     | 欲張に合わせて回転させます  | どちらかを選んで取り付ける | 反対側も同じように動かせます |

**パーツリスト** (×印は使用しないパーツです。)

|                                  |                                   |                                    |                                     |
|----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
| <b>Aパーツ</b><br>(スチロール樹脂: PS)<br> | <b>B1パーツ</b><br>(スチロール樹脂: PS)<br> | <b>B2パーツ</b><br>(スチロール樹脂: PS)<br>  | <b>C1パーツ</b><br>(スチロール樹脂: PS)<br>   |
| <b>C2パーツ</b> (スチロール樹脂: PS)<br>   | <b>Fパーツ</b> (スチロール樹脂: PS)<br>     | <b>SB6パーツ</b><br>(スチロール樹脂: PS)<br> | <b>《PC-001》</b><br>(ポリエチレン: PE)<br> |
| <b>Eパーツ</b><br>(スチロール樹脂: PS)<br> | <b>Iパーツ</b><br>(スチロール樹脂: PS)<br>  | ●マーキングシール……1                       |                                     |

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

**1**

**2**

**3**

**4**

**5**

**6**

**7**

**8**

**9**

**10**

**11**

**12**

**13**

**14**

**15**

**16**



**17** **×2**  
2個作る  
A1  
A2 ※きれいに切り取ります。

(B2⑨) B1⑨  
PC7

**18** **×2**  
2個作る  
(C2⑩) C1⑩  
PC3  
C1⑩ (C2⑩)

**19** **×2**  
2個作る  
18  
17

**20** **×2**  
2個作る  
(B2⑩) B1⑩  
19  
B1⑩ (B2⑩)

**21** **×2**  
2個作る  
PC1  
C1⑨ (C2⑨) (後に組む)  
PC1①  
(C2⑧) C1⑧

**22** **×2**  
2個作る  
(C2⑥) C1⑥  
PC1①

**23** **×2**  
2個作る  
(C2①) C1① ※PCパーツを押さえながら取り付けます。  
C1① (C2①)

**24** **×2**  
2個作る  
(C2④) C1④  
PC1

**25** **×2**  
2個作る  
(B2⑥) B1⑥  
PC10 (後に組む)  
B1⑦ (B2⑦)

**26** **×2**  
2個作る  
B1⑧ (B2⑧)  
B1⑦ (B2⑦) (C2③) C1③  
向きをかえます。(向きに注意) !

**27** **×2**  
2個作る  
23  
26  
27

**28**  
21  
27  
20

**29**  
21  
27  
20

**30**  
C1⑭ PC1 A1① PC1 (後に組む)

**31**  
B1⑭ E③ E① ※きれいに切り取ります。  
A⑨ A10 B1⑮

**32**  
31 A⑧ (高剛取り付ける) A⑩  
向きをかえます。

**33**  
32  
×2 (2個作る) (B2⑬) B1⑬  
※切り取らないように注意。  
B1⑬ (B2⑬)

**34**  
33 で作った腰部 (横から見た図)  
C1⑮ (向きに注意) !  
28 で作った右脚  
29 で作った左脚

**35**  
16  
PC2 (後に組む)  
B1⑳ (向きに注意) !  
34  
※バンダイプラモデル アクションベース2 (別売り) 差し込み用 (丸型) BA4-A⑨

**36**  
C1⑰ C1⑱ C1⑲ C1⑳

**37**  
C1⑳ (裏から見た図) = ⊙  
36  
C1㉑

**38**  
C1㉒ (裏から見た図) = ⊙ (向きに注意) !  
C1㉓・C1㉔ (シール) ⑭

**39** ※手首は外しておきます。  
C1⑰ B1㉕ (選んで取り付ける) C1⑳  
37 で作った狙撃用ライフル  
38 で作ったフルバップ・マシンガン C1㉓

**40**  
SB6①  
39 (左手にも持たせられます)

**35**  
16  
PC2 (後に組む)  
B1⑳ (向きに注意) !  
34  
※バンダイプラモデル アクションベース2 (別売り) 差し込み用 (丸型) BA4-A⑨

**36**  
C1⑰ C1⑱ C1⑲ C1⑳

**37**  
C1⑳ (裏から見た図) = ⊙  
36  
C1㉑

**38**  
C1㉒ (裏から見た図) = ⊙ (向きに注意) !  
C1㉓・C1㉔ (シール) ⑭

**39** ※手首は外しておきます。  
C1⑰ B1㉕ (選んで取り付ける) C1⑳  
37 で作った狙撃用ライフル  
38 で作ったフルバップ・マシンガン C1㉓

**40**  
SB6①  
39 (左手にも持たせられます)

**41**  
B1⑯ PC1 A1② ※きれいに切り取ります。  
(後に組む)

**42**  
41 で作ったシールド  
C1⑰ (選んで取り付ける)

**RH-35E ドラケンE 組立図**

**43**  
F1 F2 F3 F4

**44**  
43 44

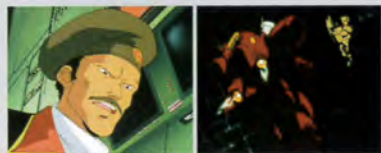
**45**  
F10  
43 44 (下から見た図)



# RGM-79SP GM SNIPER II

「RGM-79SP ジム・スナイパーII」は、RGM-79Dを母体とする、いわゆる“ジム・コマンド”系の機体をベースとしたカスタム機であり、一年戦争中に実戦投入されたジムのバリエーションの中でも最後に開発された機体である。頭部バイザーは精密射撃用のレーザーと光学による複合センサーを内蔵し、メインカメラのゴーグルを閉塞、頭部ユニットを冷却することで混入するノイズを物理的に排除し、超長距離の狙撃に対応する。これにより、敵部隊のアウトレンジから、母艦や指揮官機を優先的に殲滅する事を目的としている。ただし、本機は狙撃専用という訳ではなく、ジム系の投入初期に高い評価を得た改造機“RGM-79SC ジム・スナイパーカスタム”に倣い、汎用性を保ちつつ総合性能の向上を計った機体でもある。既存のMS用兵装のほとんどを運用可能で、機体各所にはサブラスターも増設され、バックパック

に2基、脚部に2基ずつ大型のバーニアスラスタが新たに追加されている。メインバーニアを機体の中心軸に配置する構造は、後のMSA-003 ネモやRGM-89 ジェガンなどにも採用されており、ベーシックなシルエットを維持したまま機動性を向上させる手法としては有効であったようだ。実際“ジム・スナイパーII”は、カタログスペックで“ガンダム”を上回り、単騎でゲルググに対抗しうる数少ない連邦製量産型MSのひとつと言われている。しかし、完成が戦争末期だったこともあって生産数は非常に少なく、さらにその生産コストは量産機クラスとは言い難く、検証用の試験機以外に直系の後継機が生産される事は無かったようだ。一説には、戦後のティターンズの台頭に反発した本機開発スタッフの一部が、AE(アナハイム・エレクトロニクス)社においてネモの開発に携わったとも言われているが、詳細は不明である。



## スカーレット隊

RX-78-NT1 アレックスの母艦グレイファントムが擁するMS部隊の名称。量産型ガンキャノン、ジム・コマンド、ジム・スナイパーIIといった機体がそれぞれ複数機配備されている。

## シールド

主に実体弾などに対して有効な防備。ジム・コマンド用に開発された曲面シールドの塗装違いで、耐ビームコーティング処理も施されている。マガジンやサーベルなどのオプション兵装を装備/携行可能なものもある。



## バックパック

連邦系MSの特徴である“ランドセル”の構造を抜本的に見直し、79G系のパーツを採用しつつ、規格内で最大限の性能を発揮すべく設計されたユニット。ピッチング(左右を軸とした上下機動)特性に優れている。

## ブルバップ・マシンガン

一年戦争後期に多用されたMS用マシンガン。90mm実体弾を射出する。弾倉や機関部がトリガーやグリップより後方にあり、バレルの長さを維持したまま全長を短縮できるため、取り回しが改善されている。



## 頭部バイザー

専用のレーザーセンサー及び光学式の高倍率レンズ群やイメージスタビライザーを組み合わせた複合センサーを装備する。稼働時は、通常のメインカメラに相当する頭部センサーアレイをゴーグルごと遮蔽する。



## ビーム・サーベル

新撃用のエネルギー兵器。プラズマ状のビームを形成して対象を溶断する。ユニットはジム・コマンド系に採用されたものと同等品で、リアアーマーのホルダーに2基装備されている。

## 狙撃用ライフル

MS用に開発された長射程の無反動砲。流体炸薬を使用し弾丸のみが弾する。精密射撃が可能なのは一定の規格を満たしたスナイパー系の機体のみだが、一般的な機体でも近～中射程の無反動砲としてなら使用できる。



## RH-35E ドラケンE

サイド6に駐留する“リア軍”が使用するMMS=ミドル・モビルスーツ。元は民生品の作業用機器で、比較的精密な作業が可能な二重下腕肢マニピュレーターがデフォルトの仕様。腕部をパワーローダーと換装した荷役仕様の機体などもある。連邦、公国を問わず、土木工事の現場や港湾作業などで運用されているほか、治安維持や暴徒鎮圧、警ら用に運用される事も多い。“RH-35”は、リア35パンチ(リポア・コロニー)所属の意味。

## リア軍

サイド6(リア)に駐留する連邦軍駐留部隊の別名。リア政府が中立を宣言しているため“軍事用”の武装をすることができず、主に対人対地用装備しか保有していない。



## SPEC

- 型式番号: RGM-79SP
- 頭頂高: 18.0m
- 本体重量: 45.0t
- 全備重量: 61.0t
- ジェネレーター出力: 1,390kw
- 装甲材質: チタン合金セラミック複合材
- 武装: 狙撃用ライフル
- ブルバップ・マシンガン
- ビーム・サーベル
- シールド

※この商品には、HGUC ジム・スナイパーIIが1セット入っています。 ※画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。

HGUC シリーズラインナップ

※この商品には、「HGUC ジム・スナイパーII」が1セット入っています。

0080シリーズMS集結、劇中の名シーンをHGUCで再現せよ!!

**HGUC No.045** ゲルググJ  
統合整備計画で射撃性能と機動性を強化したゲルググの射撃戦仕様。

**HGUC No.089** ケンブファー  
一年戦争末期に開発された強襲用MS。一撃離脱戦法を得意とした。

**HGUC No.047** ガンダムNT-1  
地球連邦軍が開発した初のニュータイプ専用機。

**HGUC No.044** ガンキャノン量産型  
一年戦争後期に生産されたガンキャノンの量産型。

**HGUC No.087** ザクII改  
ジオンの統合整備計画において開発されたザクIIの最終生産型。

**HGUC No.037** ハイゴッグ  
リックドムを統合整備計画において再設計した機体。宇宙空間での運用に適した機能と、改善された空力形状を持つ機体として再開発されることとなった。

**HGUC No.038** ジム寒冷地仕様  
ジオンの水陸両用MS。Eは「試験機」を意味するエクスペリメントの略である。

**HGUC No.051** ジム・コマンド(宇宙仕様)  
一年戦争後期に生産されたジムを様々な環境に対応させたバリエーション機。

**HGUC No.043** リック・ドムII  
リックドムを統合整備計画において再設計した機体。宇宙空間での運用に適した機能と、改善された空力形状を持つ機体として再開発されることとなった。

**HGUC No.090** リックドムII ライトグリーンバージョン  
リックドムを統合整備計画において再設計した機体。宇宙空間での運用に適した機能と、改善された空力形状を持つ機体として再開発されることとなった。

**HGUC No.039** スズゴックE  
リックドムを統合整備計画において再設計した機体。宇宙空間での運用に適した機能と、改善された空力形状を持つ機体として再開発されることとなった。

**HGUC No.046** ジム・コマンド  
一年戦争後期に生産されたジムを様々な環境に対応させたバリエーション機。

**46** F9

**47** F14, F13, F15, F16

**48** ドラケンE<リア軍所属機> F8, F7, F6, F12, F11

ドラケンE<作業用>

※この商品には、HGUC ジム・スナイパーIIが1セット入っています。 ※画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。